

Title	MOT・COE・フォーラム(シンポジウム：インスティテューショナル技術経営学)
Author(s)	圓川，隆夫
Citation	年次学術大会講演要旨集，19：291-293
Issue Date	2004-10-15
Type	Presentation
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/6994
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	シンポジウム

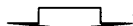
シンポジウム

MOT・COE・フォーラム

圓川 隆夫（東京工業大学大学院社会理工学研究科教授・研究科長，21世紀COE研究拠点サブリーダー）

本学におけるMOT設立に向けての経緯

- 21 世紀の個性輝く東京工業大学検討委員会田町地区将来構想検討部会「社会人教育WG」報告として、MOTの専門職大学院の設置を提言(平成 14 年 6 月)
- 科学技術振興調整費「エンジニアリング知的財産講座」が採択(平成 14 年 8 月)、平成 15 年 4 月より、大学院修士課程知的財産マネジメントプログラムがスタート
- 材料系 21 世紀COEプログラムにおけるPMコースのスタート
- 経済産業省／三菱総合研究所「技術経営プログラム」における「技術経営戦略」、「国際知財」、「R&D と知的財産戦略」が採択、MOT教材の開発が進む
- 平成 15 年 2 月に全学的なMOT等設立準備ワーキンググループが発足、同年 5 月に報告書
- 東京工業大学技術経営(MOT)フォーラム開催(平成 15 年 10 月 16 日) 参加者:597 名(企業 374 名、官公庁 25 名、協会・団体 25 名、他大学 43 名)
- 東京工業大学大学院技術経営研究科(仮称)設立準備会設置(平成 16 年 2 月)



東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科平成17年4月(設置予定)

東京工業大学大学院
イノベーションマネジメント研究科（設置予定）
の目的と特色

イノベーション創出サイクル

技術 + 知財 + 事業

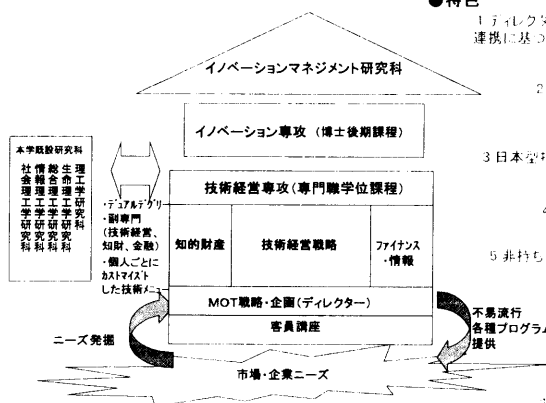
創造 権利化・戦略的活用 新規ビジネス開拓

- ### ●目的

我が国産業が国際競争力を維持・発展させる上で必要不可欠な、技術の創造からその戦略的活用、そして事業化までのイノベーション創出サイクルのマネジメント(MOT)に卓越した人材育成と、日本型強みを取り込んだMOT研究の実施

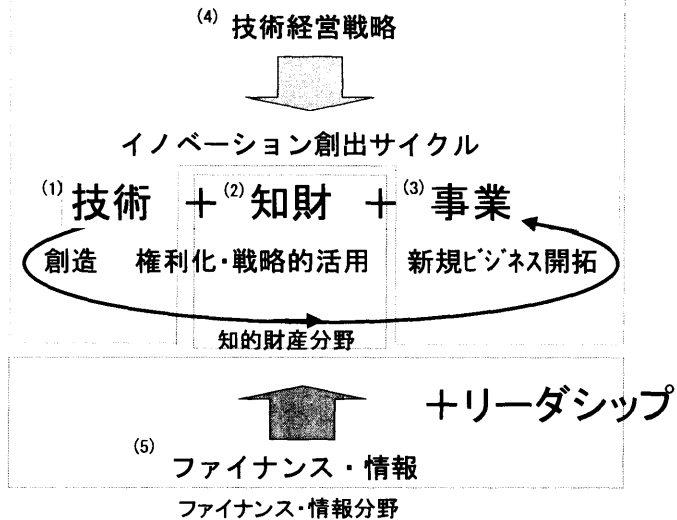
- ### ●特色

1. テレクター・教授制度導入による産官学連携に基づく総合的NiO1775の提供
 2. 最先端技術とビジネスが体感できるケースを重視した教育
 3. 日本企業技術経営の強みも意識した分野構成
 4. 戦略的、実証的な知的財産マネジメントも重視
 5. 非持ち上がり型の博士後期課程の専攻を同時設置
 6. 豊富な技術に関する知的資源を有する本学既設大学院と連携した双方方向副専門制度
- 不易流行各種プログラム提供
- 敬愛大学大学院「東上」部上上のニオアルテクトリー教育の導入



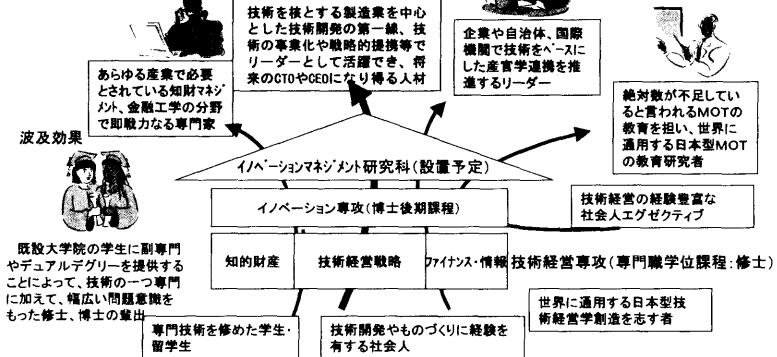
イノベーションマネジメントの教育課程の5つスキルとリーダーシップ

技術経営戦略分野



期待される効果

●人材育成



●研究拠点

イノベーション専攻を中心に、全学と連携しながら、米回流のMOTを長所を取り込みながら、我が国の強みを加えた日本型MOTの研究と、それを世界価値とするための体系化、理論研究を遂行するCOEを目指す

●社会貢献

ディレクター教授を中心とした企画立案による企業ニーズに応じた様々なMOTおよび技術に関連した短期認証プログラム等を、本学ならびに産官学連携のもとにタイムリーに提供し、社会貢献を図る

[A] 基 盤 研 究	[B] 国際的コラボレーション	[C] MOT研究科との連携
-------------	-----------------	----------------

波及効果

「解明」→「可視化・操作化」→「世界価値に昇華」

イ) MOTリーダー
ロ) 国際実践リーダー
ハ) 先端研究者
を30人以上輩出

MOT 研究科の
MOT 教育研究の
内容を大きく飛躍

「インスティテューショナル技術経営学」(SIMOT)の確立

組織のアウトプット

インスティテューショナル技術経営学研究(SIMOT)センター

社会理工学研究科、情報理工学研究科、理工学研究科、理財工学研究センター

MOT研究科を受け皿とする研究センターとして、「インスティテューショナル技術経営学」への革新を図る拠点の形成

H16

H17

H18

H19

H2O

- 293 -